



-Connect- Monthly Times

第**12**号

2024年6月発行

CKK GROUP

-Connect- Monthly Times

vol. 12

2024年6月1日発行



整備部 課長

ふじおか かずひこ
藤井 一彦

整備部で部長を務めている藤井一彦は、2007年（平成19年）3月に中部工業株式会社へ中途入社した。社会的な性格で、社内外問わず日々忙しく活躍している。社歴が約17年とベテランである藤井は、日々どのような思いで業務に向き合っているのだろうか。経路を経て、役職者になった藤井さんの考えの進化や、今後の展望などを語ってもらった。

偶然の再会がもたらした縁

もともとは、建設用クレーンなどの製造・販売を行う機械メーカーの株式会社加藤製作所に勤めていた藤井。退職後は、中継料理店や自動車販売の仕事に就くものの、「自分には機械関係の仕事が合っていたのかもしれない」と気づき始める。ある日、共代の会員の自動車買取の話をしに中部工業へ訪問した。中部工業とは、加藤製作所に勤めていた頃からの付き合いだ。久しぶりの代表取締役の嶋田との再会がきっかけとなり、代表取締役の嶋田から「中部工業で働かないか」と誘われる。

考えた末、再び機械に携わることを決意。入社後は

整備部に配属され、技術者として機械の修理や整備に半年ほど従事した。その後、工場長代理や工場長を歴任し、約4年前に部長に昇格。現在は、お客様との商談や工場内のマネジメントなどを担当している。

言葉の壁を超えた交流

これまでが一番印象に残っているのは、入社1年ほど行ったアフリカ大陸に位置するアルジェリアへの出張だ。入社して半年ほどが経過した頃に、代表取締役の嶋田に呼ばれ、「アルジェリアに行ってほしい」と直接頼まれたのだ。

「アルジェリアについては興味は上にも、自分はまだ入社したばかり。最初は戸惑いましたが、意を決して挑戦することにしました。当時、嶋田社長の机の上にあった地球儀を見ながら、2人でアルジェリアの場所を確認したのを今でも覚えています」。

現地には、営業担当者と廠社の担当者も同行したが、整備士は藤井だけだった。課されたミッションは、クレーンの操縦やメンテナンス、修理方法を現地の人に教えること。英語が通じないため、身振り手振りで対



▲アルジェリアでの写真展

明するしかなかった。しかし、不思議と音声がわからなくても、同じ機械を扱う者同士として通じ合えたのだという。修理方法を指導して、数日後に様子を見に行くと、教えた通りにしっかりと作業が遂行されていた。それを聞いたときは、非常に嬉しい気持ちになったと振り返る。

技術者から役職者へ

「若手社員の場合は、目の前にある機械を直すのに夢中でした。そのため、お客様が修理代金をどのくらい負担しているのか、会社の売り上げはいくらか、といった部分は気にしていなかったのです。しかし、工場供代理になってから意識に変化がありました」。

一番変わったのは、「お客様の立場になって考えるようになった」ことだ。故障の内容によっては、修理が高額になる場合もある。それゆえ、修理以外の選択肢も提示するようになった。整備部としての実績にはならないが、お客様にとって最善の方法を提案することで信頼関係を構築できるため、中部工業としての利益につながる考えたのだ。このように、相手の立場になって考えたり、視野を広く持って全体を見たりする姿勢は、現在も心がけている。また、同業他社との繋がりが大切に行っていることの1つ。中部工業だけでは対応できない案件に協力してもらうことや、困ったときに相談相手になってもらうときもあり、良い付き合い方ができているという。

趣味でコミュニケーションを図る

趣味は、野球観戦や麻雀、ビリヤードなど多数ある。野球は阪神タイガースのファンで、試合時は全国各地

に応援に行くほど熱力적이다。麻雀やビリヤードは、コミュニケーションの一環として会社の若手社員と一緒に楽しんでいる。ビリヤードのチームを会社のメンバーと組んでおり、全国大会に出場するほどの腕前。先日的大会では5位に終わったが、次回は1位を獲得して、世界大会進出を目指すつもりだ。

未来へつなげる取り組みを

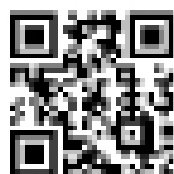
現在の主な課題は、働きやすい職場環境の整備と人材育成だ。環境整備については、工場の設備を入れ替えるなど、すでに一部着手している。引き続き、働く社員にとって魅力的な職場を目指していこうと考えている。その取り組みによって、若手社員の入社と定着をうながし、技術を継承していきたいと意欲적이다。

「一緒に働くメンバーやお客様、同業他社の皆さんとのご縁を大切にしながら働いていきます」と語った藤井。これからも中部工業の成長を加速させるべく、仲間とともに走り続けていく。



＼バックナンバーはこちらから！／

グループ雑誌ウェブからもご覧いただけます！



ID:ckk

PW:ckkg1963

カンパニーヒストリー

～CKKグループ 60年の歩み・後編～



これまで様々な苦難を乗り越えてきたCKKグループの、60年の歴史を描き語るこの企画。後編となる今回は、2011年から現在に至るまでの歩みをご紹介していきます。また、社歴10年となる嶋田有紗さんには、入社当時のことや会社の覚醒期について語っていただきました。社員の娘という立場から、中部工業はどのように映っていたのでしょうか？

しゅん あり さ
 島田 有紗さん

2004年のCKKグループ

子どもの頃、中部工業は祖父に会いに来る場所でした。2014年に入社してから、祖父や父、叔父の元でいる時間が多かったような記憶で、私にとっては特別な場所ではなかったと記憶しています。

CKKグループ覚醒の年

入社した覚醒だったと聞いていますが、社員の覚醒者である嶋田有紗さんが、覚醒で入社されました。会社の肝となる部分を担当されていた方だったため、社内は大変だったと聞いています。私も経理部の兼任さんをお手伝いしながら、覚えていた資料をまとめるしたり、改善したりしていました。

楽しかった思い出

入社してすぐ、父の薫陶でゴルフを始めたのですが、仕事以外で会社の方々と接するのにはとても勉強でした。私や祖父父と名前が一緒ということで、初めてお会いする時社員の皆さんが「よう、有紗」と呼ばれたことも懐かしく思います。

今後のCKKグループへの期待

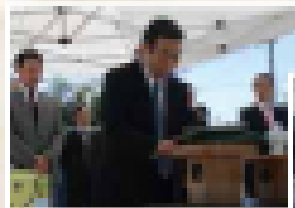
経営体制を盤石にし、販路の多い明るい会社になりたいと思っています。また、関係会社も増えてきたということで、今後兄弟の会社との交流の場を増やしていければと考えています。

2011年
 中部工業株式会社
 北海道支店開設、
 同支店移転の転機点となる

2012年
 レンタル中部株式会社
 CKKレンタル株式会社に名称変更

2013年
 エスアート事業開始、
 中部工業株式会社資本金を
 3400万円増資

2017年
 シイケイ株式会社と
 有限会社ソフインクレーンが
 事業統合により
 CKKリース株式会社に名称変更



2014年
 全株式取得により三豊の
 有限会社ソフインクレーンが
 グループに参加、同時に同社法人
 台湾中部工業有限公同を設立、
 グループ全体の売り上げが
 100億円となる

2016年
 全株式取得により同業社工業株式会社が
 グループに参加

2015年
 東京製作所の販売店となる、
 J・K・建設札幌店及び建設サービス工場となる

2019年
 中部工業株式会社
 札幌支店開設

2020年
 全株式取得により
 テック株式会社グループに参加

2021年
 全株式取得により
 株式会社中部建設がグループに参加

2022年
 中部工業株式会社
 関東支店開設

あの会社を

徹底解剖！

2024年6月に新たに立ち上げることになったOKソリューション株式会社。設立に関わった加藤さんと嶋田さんに、詳しくお話を伺いました。CKKグループの新しい取り組みに理解を深め、グループの輪をより強固にしていきたいと思います！

新会社「CKソリューション株式会社」設立のお知らせ



CKソリューション株式会社
取締役 総務部長
かとう けんじろう
加藤 慎二郎さん

🚚 会社概要

CKソリューション株式会社は、中部地区初のアンリザーブ建築バレードオークション運営会社です。中部地区で初めて行われるバレード形式のオークションが11月にあるため、現在はその第一回の開催オークションの成功に向けて、新会社の知名度を上げるために全力を尽くしています。

🚚 ポリシー

お客様も協力会社も社員同士も、同じベクトルで

中部工業と同様のポリシーとなりますが、部大事業にして、社内はもとよりお客様や協力会社ともベクトルを揃わせて、思いがたけで頑張りたいと考えています。ゆくゆくはCKKグループの中核を担える会社になれるよう、成長を目指します。

🚚 新会社の強み

グループ内他企業との相乗効果を生む

中部工業のクレーム扱い取りや販売において、CKソリューションと相乗効果が期待できると考えています。例えば、お客様から建築費用の取りを依頼された際、オークション仕入れのご提案もできるようになるため、お客様の満足度も上がり、両方にメリットがあります。新たな販路開拓も含め、CKKグループの営業活動に一枚翼の会社になるのではないのでしょうか。

🚚 新会社設立の背景

関東、関西にはバレードオークションはございますが、ここ中部地方にはまだそのようなオークションはないということから、この度、オークション運営会社「CKソリューション」を設立することになりました。私は以前の職場であるMOTという会社でオークション運営業務に携わっていた経験があり、その経験を活かし、今回の設立メンバーとして参加しております。現在は設立に向けて、新しい事務用やHP制作準備などを進めております。

🚚 今後の展望

お客様の「困った」を解決（ソリューション）へと導く

会社名の通り、日々お客様から出てくる悩みや困りごとを買取/譲渡/賃貸と多種にわたる情報を送かし、「解決（ソリューション）」へと導いていける会社を目指してまいります。オークション運営を軌道に乗れば、無暗に左右されない安定した収益化を達成することができそうです。そのため、顧客満足度（CS）の向上は必要不可欠です。プラットフォームの構築に力を入れ、お客様がより使いやすく、満足度の高いオークションを体験できるように努めてまいります。

🚚 CKKグループの皆様へ

この新事業によって、開いた新たな販売窓口は、「自社オークションでの販売」という選択肢が増えることで、仕入れ力アップに繋がると考えております。ぜひ、販売窓口の選択肢としてCKSを活用いただければと思います。オークション開催に当たり積極協力をいただければ幸いです。営業先でお客様とお会いする際も、ぜひ貴社営業をご案内いただくと、ご協力の確意を伺いいたします。



CKソリューション
株式会社株式会社
専務取締役
しまの まさし
嶋田 昌史さん

中條重機の

若手社員紹介

グループ内社社では、どのような若手社員が働いているのでしょうか。
最近ハマっていることや今後の抱負込みまで、たっぷり伺いました！面白い一面が見られるかも？



入社 2016年4月1日

齋藤 登汰さん

長所と短所

長所:自分の意見を持っているところ
短所:朝が苦手です……

最近ハマっていること

キャンプで焚火をすること



最近一番嬉しかったエピソード

姉の家の庭に帰場で、「またクレーンリースをお願いするときはお呼びね！」
と書いていたことが

今後の抱負込み

前もって課題をこなす際に必要なものの準備をし、足りないものをすぐ判断でできるようになりました。自分のスキルアップも意識しつつ、周りや関わっていく人たちのサポートもできるようになりたいと思います！

長所と短所

長所:誰とでも仲良くになれる
短所:優柔不断

最近一番嬉しかったエピソード

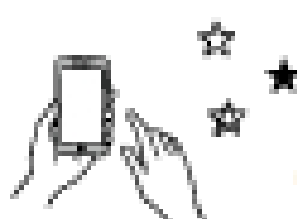
クレーンリース関係の友達ができたと

今後の抱負込み

会社で成長できている部分がたくさんあるため、これからの1日1日をより大切に
過ごし、自分のスキルアップに努めたいと思います。今後自分に与えられた仕事を精進に
こなし、「この人なら何でも任せられる」と思われるような人になりたいと考えています！

最近ハマっていること

ツムツム



入社 2022年1月31日

佐々木 直さん



入社 2016年4月1日

佐々木 魁人さん

長所と短所

長所:人に優しく接するところ
短所:優柔不断

最近一番嬉しかったエピソード

出張に来て面白い出会いがあったこと

今後の抱負込み

1人で抱え込まず、周囲の人に頼れるようになったことは成長です。1つの現場を精進に
こなし、「また来よう」と思われるようなオペレーターになりたいと思います。

最近ハマっていること

パズンコ



10年後の自分へ

皆さんは未来の自分がどのようなになっているか想像したことはありますか？10年後の自分に手紙を書くこの企画！今回はCKレンタル株式会社の林さんと、中部工業株式会社の前原さんが目指す10年後と、そんな自分へのメッセージをご紹介します。

CKレンタル株式会社 社員 林 敬之さん

10年後に目指す姿

頼れる上司

私の上司は、仕事だけではなく、プライベートの相談にも乗っていただいています。私も、現在の自分の上司のような全私を問わず頼れる人になりたいと思います！

10年後の自分へメッセージ

「林がいなければ」と思われるような、必要とされる存在になってください！

中部工業株式会社 前原 慶伍さん

10年後に目指す姿

家族との時間を大切に過ごし 仕事と趣味をバリバリこなす40代

今、やりたいことが多くあります。まずは、子どもたちが小さいので、一歩でも多く時間を共有しつつ、妻の仕事をサポートできる環境を整えること。仕事に関しては、今は多種多様な機械が入手し、周知の方々の講習を受講しながら進めていますが、更に助けになれる知識と技術力を身につけ、北海道の整備業界を盛り上げる一員になること。趣味に関しては、全く時間を割くことができていないので、自分だけの時間を作るために奮闘します！

10年後の自分へメッセージ

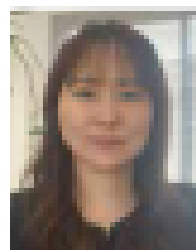
何はともあれ健康第一「太く短くより、細く長く」を忘れずに！

CKK GROUP NEWS

新入社員紹介



新しく入社された方々の新入社員をご紹介します！2024年もたくさんの方に入社していただく予定です。まだおしよりのことがない方がいたら、ぜひ、この機会にぜひ声をかけてみてください！



2024年
2月13日入社

中部工業株式会社
北海道支店
車庫職
まつもと りつこ
松本 綾里香さん



2024年
2月21日入社

中部工業株式会社
関東総店
よしあき ひろあき
吉福 宏章さん



2024年
4月18日入社

CKリーク株式会社
入社
きみむら けんじ
木下 慎一郎さん



2024年
5月1日入社

中部工業株式会社
整備課
みやざわ ひろあき
三淵 弘次さん



2024年
5月1日入社

中部工業株式会社
営業課
ひらいわ けんじ
平井 領さん



2024年
5月1日入社

中部工業株式会社
車庫職
ひらいわ きこ
堀井 久子さん

-Connect-

Monthly Times

OK GROUP

拉內閣 I-Connect- Monthly Times, vol.12

2024年6月發行